



「あいちマザーズハローワーク」を視察し、意見交換する公明党愛知県議団

子育て中の就職を支援

公明党愛知県議団が視察し、意見交換

名古屋市

子育て中のお母さんの再就職などを支援する「マザーズハローワーク」や「マザーズサロン」が全国で好評を博している。

公明党愛知県議団(小島文幸団長)は7日、就労支援の拡充をめざし、2006年4月に名古屋市内に開設された「あいちマザーズハローワーク」を視察し、意見交換した。

「あいちマザーズハローワーク」は、主に子育てしながら就職を希望する人を対象に、職業相談や子育て支援情報の提供などを行う施設。子ども連れでも安心して利用できるよう、ベビーベッドや授乳室、子どもが遊べるキッズコーナーなどが

きた。

同ワークによると、昨年度の新規求職者数は2917人で、就職件数が767人。このうち、担当者の支援を受ける求職者は344人で、就職率は52・9%に上るとい

う。

視察後、小島団長は「女性が自分の力を社会で生かせるよう、適材適所の支援体制づくりを推進したい」と話していく。

ある。利用者の状況に応じ、専任の担当者が就職活動などを支える。公明党が「マニフェスト(政策綱領)2005」に体

制整備を掲げ、全国的な実現を粘り強く推進していく。